



# 「貢献・生きがい」と「居心地」を 街に求めて～これこそがまちづくりの原点では…

帝京大学 経済学部 観光経営学科 大下ゼミ

「お気に入り」「居心地がよい」～日常的な会話の中でよくつかう言葉です。わたしたちは、自分の住んでいるまち、働いているまち、学んでいるまちの中に居心地のよい場所をいくつ持っているでしょうか？

これまで日本経済を支えてこられた方々が一線を退きつつある現在、シニア、あるいはヤングシニアの居場所が求められていると思います。学生もその点に関しては同じです。中・高齢者や学生がまちづくりに貢献する～その結果が自分だけの居心地感につながってくるのではないのでしょうか。今回はまちづくりの原点を求めて「貢献・生きがい」と「居心地感」をテーマにレポートしたいと思います。

## ■商店街を元気づける学生カフェ ～Cafeここたの(国立市)

「Cafeここたの」は、くにたち富士見台人間環境キーステーションの活動の一環として一橋大学の学生サークル「Pro-K」が中心となって運営されているカフェです。もともと初めからカフェをやろうと決めていたわけではなく、商店街の活性化を目的とした手段の一つとして、カフェという候補が挙がりました。そのため、地域の人達との交流を心掛けてお店づくりをされてきました。例えば、市民スタッフの方々と一緒にお店を営んだり、メニューの考案をする他、お客さんとして来る地元の人達が楽しめるように、定期的にイベントを開催したり、原材料を近所の商店街から仕入れるといった工夫がされています。

働いている人達は、ニコニコの笑顔でお客さんと接しておられ、とても楽しそうな印象を受けました。地元のお客さんと密着して交流を図っているところやメニュー開発など、参考になることばかりで、刺激をもらうことができました。ケーキや飲み物も手作りで、どれも優しい味わいでした。まさにお店の名前の由来でもある「ここにくると楽しい」を実感!!。学生でもできる、いや学生だからできるまちづくりへの貢献、そして居心地のよい空間づくりに、まちづくりの原点を見ました。



～店内の様子～



ここたのメンバーが所属する大学のゼミで出版した「まちづくりの本」



日替わりメニューが書かれたボードを発見♪  
本日の日替わりは??



レアチーズケーキとアイスミルクティー



常連さんと一緒に。  
ハイっ! チーズっ!

## ■65歳以上の高齢者に働く喜びと元気を ～おばあちゃんの定食屋(豊島区池袋)

池袋にある「おばあちゃんの定食屋」は、旬のものを使った、ヘルシーで愛情あふれる食を通して本来のあるべき日本力を打ち出しているお店です。コンセプトは、①懐かしい家庭の味、②地産地消・旬の食材、③文化の継承、④当日売り切れシステム(売り切れ次第閉店)の4つにあります。





お店では65歳以上のおばあちゃんがスタッフとして働いておられます。定食のメニューは、おばあちゃんが考えていて、愛情あふれる手料理を日替わりで楽しむことができ、この手作りの定食を求めて様々な年齢層のお客さんが来店していました。

店内はとても明るく、おばあちゃんも楽しそうに、元気よく働いておられました。まさに「65歳以上の高齢者に働く喜びと元気を」です～我が国ではシニア層が増加することが予想されていますが、シニアをターゲットとした商品づくりだけを考えるのではなく、シニアがスタッフとして働くこと～地域に貢献することが生きがいにつながっていることを実感しました。



～店内入口の様子～



一部の定食メニュー



ここで働かれている  
おばあちゃんの紹介!!

## ■「貢献・生きがい」と「居心地」を街に求めて～

私たちが学んでいる八王子キャンパスは多摩ニュータウンの一部にあります。高度成長の時代は「夢の団地」との憧れがあったようですが、現在は高齢者の一人暮らしが増加しています。

一人で住んでいると用事がない限り外に出る機会がなかったり、友人と食事に行く際も適したお店がないといったことが現状かと思えます。“街のなかに「居場所」をつくる”“学生とシニアの接点を考える”をテーマに「(仮称)ハーモニーカフェ」を企画・実践しようとしています。研究と同時並行的に「ヒガシナカノ1742(まちづくりラボ・サルベージ運営)」のお店の理解と協力をいただき、様々な実験的な取り組みもさせていただいています。

「ヒガシナカノ1742」の基本コンセプトは、食や地域の問題をきっかけに、だれもが気軽につながることができることを目指すもの。全国の市町村+特別区(2013年1月現在)の数・1742を店名にもつけたのは、日本全国のレアなローカルフードを見て、食べてみてほしい、またそれが地域を知るきっかけや話のネタになればいいなという思いを込めたからだそうです。

店内は白を基調としていてカウンターには珍しいお酒がたくさん並んでいます。スタッフは全員飲食店未経験者とは思えないほどフレンドリーな方々です。チェーン店のようにマニュアルを作ることはせず、臨機応変にお客様のニーズに応えるようにしているところは私たちも見習いたい。街の中には「居心地」と「貢献・生きがい」につながる拠点づくりが必要!!～今回の取材を通じて強く感じました。(文責：光田実央・瀬下絢加)



店舗内観



名物のみなかみダムカレー



学内新聞に載りました!

※以下のHPもご覧下さい～!!

「Cafeここのた」：<http://human-environment.com/104/about>

「おばあちゃんの定食屋」：<http://oba65.com/about>

「ヒガシナカノ1742」：<http://tabelog.com/tokyo/A1319/A131901/13155136/>

